

オープン外貨定期預金

- ・外貨定期預金とは、外貨預金（本邦通貨以外の外貨建の預金）のうち、あらかじめ預金の期間を定め、原則としてその期間中は払戻の要求に応じないことを条件としている預金です。
- ・為替相場の変動により、お受け取りの外貨元利金を円換算すると、当初外貨預金作成時の払い込み円貨額を下回る（円ベースで元本割れとなる）リスクがあります。

ご利用いただける方	個人のお客さま、法人のお客さま	
お取扱店	全店（ただし代理店は取次扱となります。）	
預	通貨	原則として米ドル、ユーロ （他の通貨については窓口へご相談下さい。）
	金額	1,000 通貨単位以上
入	期間	自動継続型：1 ヶ月、3 ヶ月、6 ヶ月、1 年 *元加継続型：利息を元金に加えて前回と同一の期間の外貨定期預金を自動的に継続作成します。 *利払継続型：前回と同一の元金・期間の外貨定期預金を自動的に継続作成します。また、利息はあらかじめ指定された同じ通貨の外貨貯蓄預金（外貨普通預金）口座、または円の普通預金口座に入金します。 満期解約型：原則 1 ヶ月以上 1 年以内 *満期解約型：元利金をあらかじめ指定された同じ通貨の外貨貯蓄預金（外貨普通預金）口座、または円の普通預金口座に入金します
	方法	一括預入となります。
	単位	1 補助通貨単位まで預入可能
払戻方法		満期日以降に一括払戻となります。
利 息	適用金利	店頭表示の利率（固定金利）を適用します。
	利払方法	満期日以降に一括支払いいたします。
	付利単位	1 通貨単位
	計算方法	単利計算。1 年を 365 日とする日割り計算とします。
	計算期間	預入日から満期日の前日までの期間とします。
税金について		お利息は「利子所得」となり、個人のお客さまは源泉分離課税（国税 15%・地方税 5%）として課税されます。お利息はマル優の対象外です。 法人のお客さまは総合課税されます。 為替差損益は個人のお客さまの場合、雑所得として扱われ確定申告による総合課税の対象となります。ただし、給与所得が 2,000 万円以下かつ為替差益を含めた給与所得以外の所得が年間 200 万円以下の場合申告不要です。為替差損は、他の黒字の雑所得

	から控除できます。他の所得区分との損益通算はできません。 法人のお客さまの場合、総合課税されます。
中途解約	原則お取扱できません。万が一、当行がやむを得ないものと認めて中途解約に応じる場合には、預入日から中途解約日までの適用金利は中途解約日における当該通貨建の外貨普通預金利率となります。
満期後利息の取扱	自動継続の取扱いをしない場合、解約日以降は外貨普通預金の利率になります。
預金保険制度	オープン外貨定期預金は預金保険制度の対象外です。
リスク、手数料について	<p>為替相場の変動により、お受け取りの外貨元利金を円換算すると、当初外貨預金作成時の払い込み円貨額を下回る（円ベースで元本割れとなる）リスクがあります。</p> <p>円を外貨にする際（預入時）および外貨を円にする際（解約時）は手数料（例えば、1米ドルあたり片道1円、往復2円、1ユーロあたり片道1.5円、往復3円、1豪ドルあたり片道2.5円、往復5円）がかかります。お預け入れおよびご解約の際には、手数料分を含んだ為替相場である当行所定のTTSLレート（預入時）およびTTBLレート（解約時）をそれぞれ適用します。</p> <p>従って、為替相場の変動がない場合でも、往復の為替手数料（例えば、1米ドルあたり2円、1ユーロあたり3円、1豪ドルあたり5円）がかかるため、お受け取りの外貨の円換算額が当初外貨預金作成時の払い込み円貨額を下回る（円ベースで元本割れとなる）リスクがあります。</p> <p>お預け入れ・ご解約方法や通貨により手数料等が異なるため、手数料等の金額や上限額または計算方法をあらかじめお示しすることはできません。</p> <p>くわしくは後記「外貨定期預金のお預け入れとご解約に関わる手数料および適用相場」をご覧ください。</p>
為替予約	預入後、為替予約を締結することにより、満期日の受取円貨額を、事前に確定することができます（この場合、締結した為替予約を使用し満期日に解約することが条件となります。いったん締結した為替予約の取消はできません）。
金利情報の入手方法	店頭でお問い合わせください。 利率は当行ホームページでもご確認頂けます。 (http://www.higobank.co.jp)

〔外貨定期預金のお預け入れとご解約に関わる手数料および適用相場〕

	お預け入れ・お引き出し方法	手数料・金利等
お預け入れ	円の現金でのお預け入れ	円を外貨にする際(預入時)には、手数料を含んだ為替相場であるTTSレートを適用します。
	円預金からのお振替	TTSレートには、為替手数料(1米ドルあたり1円、1ユーロあたり1.5円、1豪ドルあたり2.5円)が含まれています。
	外貨現金でのお預け入れ	外貨現金でのお預け入れの際には、手数料(米ドルは1ドルあたり2円、ユーロは1ユーロあたり3.5円、豪ドルは1豪ドルあたり9円)がかかります。
	外貨T/Cでのお預け入れ	通貨ごとに定める当行所定の料率で計算したメールデイ金利がかかります。
	ご本人の外貨預金からのお振替	ご本人間のお振替には、手数料がかかりません。
	到着した被仕向送金でのお預け入れ	外貨払手数料(送金金額の1/20%、取組日のTTSレートで換算、最低1,500円)がかかります。
ご解約	円の現金でのご解約	外貨を円にする際(引出時)には、手数料を含んだ為替相場であるTTBレートを適用します。
	円預金へのお振替	TTBレートには、為替手数料(1米ドルあたり1円、1ユーロあたり1.5円、1豪ドルあたり2.5円)が含まれています。
	外貨現金でのご解約	外貨現金でのお引き出しの際には、手数料(米ドルは1ドルあたり2円、ユーロは1ユーロあたり3.5円、豪ドルは1豪ドルあたり9円)がかかります。
	外貨T/Cでのご解約	T/C発行手数料(T/Cご購入金額の1%、購入日のTTSレートで換算)がかかります。
	ご本人の外貨預金へのお振替	ご本人間のお振替は、手数料がかかりません。
	外貨での海外送金に御使用	送金手数料4,000円(電信料1,500円含む)、外貨受領手数料(海外送金金額の1/20%、取組日のTTSレートで換算、最低1,500円)がかかります(依頼人負担の場合2,000円加算)。

- ・上記手数料には消費税等はかかりません。
- ・T/Cとは、トラベラーズチェックのことを指します。
- ・メールデイ金利とは、買取したT/Cを現金化するまでの立替金利を指します。(為替相場の状況により変動いたします。)
- ・英ポンドの被仕向送金を米ドルの外貨預金に入金する場合などのように、ご預金の通貨と異なる外貨との取引にかかる手数料は、上記のものとは異なります。
- ・受付店によっては取次ぎのお取扱となり、お手続きが翌日以降になる場合もあります。

(平成19年10月現在)



株式会社肥後銀行